平成23年度 特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会 総会議事録

平成23年5月8日(日) 1 日

開会 13時30分 閉会 16時00分

2 場 立正大学大崎校舎 5号館 512教室 所

東京都品川区大崎 4-2-16

3 出席者数 46名(内表決委任者24名含む)会員総数75名(平成23年3月31日現在)

出席者(敬称略、順不同)

田中博・今井信親・荒井正敏・杉本光正・木村治雄・櫻内保幹・仲尾勝利・山口征矢・上野山禎造・ 白石哲男・鈴木規弘・鈴木恒久・高橋厚・高柳宣幸・松橋徳敏・児玉拓・藤島由宇・山口尚宏・

森長三・海津良一・茅野耕治・中山勝

4 審議事項 第 1 号議案 平成 2 2 年度事業報告(平成 22 年 4 月 1 日~平成 23 年 3 月 31 日)

第 2 号議案 平成 2 2 年度収支報告(平成 22 年 4 月 1 日~平成 23 年 3 月 31 日)

第3号議案 平成23年度事業計画(案)について

第4号議案 平成23年度収支予算(案)について

- 5 議事経過の概要と議決の結果(文中敬称略)
 - (1) 開会

司会者(事務局)が開会を宣した。

(2) 会長挨拶

田中博会長が開会の辞を述べると共に、審議される議案等について充分な審議と共に内容の理解を求めた。又、 本年度の各事業を進めるにあたり会員の協力を要請した。

(3) 来賓挨拶

JOA山西会長には所要のため、午前中の理事会に出席いただき「日頃のトレイルO協会の活動に対してのお礼 と今後もオリエンテーリングの発展によりご協力をお願いする」との挨拶があった事を報告した。

(4) 議長選出

議長の選出について、事務局に一任の可否を求めたところ、全員異議なくこれに賛成した。このため、事務局が 「藤島由宇氏」を指名し議場に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、藤島由宇はこれを了承し議長に就任し た。

(5) 定足数の確認

事務局より、本日の総会本人出席22名と表決委任者24名の計46名(平成23年3月31日現在の会員数75 名)で、定款第22条(出席会員の過半数で成立)により定足数を達し、本総会が有効に成立する旨を告げた。

(6) 議事録署名人と書記の選任

議長は議案の審議に先立ち、本日の議案の経過をまとめるにあたり議事録署名人2名と書記1名を指名したい 旨諮ったところ、全員異議なくこれに賛成した。このため議長が議事録署名人に「白石哲男氏」と「高柳宣幸氏」 を、書記に「中山勝氏」を指名し議場に諮ったところ、全員異議なくこれを了承し、3名もこれを承諾した。

(7) 議案の審議及び結果

第1号議案

平成22年度事業報告(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

議長は、本件議案の説明を担当理事に求めて、担当理事(事務局中山)が説明をした。

第2号議案

平成22年度収支報告(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

議長は、本件議案の説明を担当理事に求めて、担当理事(会計荒井)が平成 22 年度の収支報告の説明をした。 (監査報告)

引き続き山口征矢監事が収支報告に対して、「収支報告書により、銀行残高、郵便残高及び現金残高等照合の 結果、いずれも正しく記載され、特定非営利活動法人法に基づいた会計処理がなされている事を確認しました」 との監査の結果が報告された。

第1・2号議案について説明後、議長は議場に質問等の有無を求めた。

一部に誤字等があり修正の指摘を受けた。書記が訂正処理を行う事とした。

審議の結果:第1号議案、第2号議案については修正後の報告通り全会一致で承認された。

休憩 議長は前半の審議が終了したので15分間の休憩を宣した。

第3号議案

平成23年度事業計画(案)について

議長は、本件議案の説明を担当理事に求めて、担当理事(事務局中山)が次年度の事業計画の説明をした。 説明後、議長は第3号議案について議場に質問等の有無を求めた。

(高橋厚):参加者減少の普及対応策として、各大会(パーク〇等)でデモイベントを開催すればとの提案があり、討議の結果、今年度の事業計画への組み入れと予算計上を行う事とした。

(藤島由宇): 普及策の一つとして地域クラブの日々の活動が望まれ、クラブ単位で検討要すとの意見があった。 (白石哲男): 一部メディアに過去の情報が残されており改善要望があり、白石中心で対応を検討する事とした。 (事務局): 埼玉公認大会を協会主催事業に変更する提案をし、主催事業に組み入れる事とした。

審議の結果:提出された項目の文書を一部追加修正・削除したのち、全会一致で承認された。

第4号議案

平成23年度収支予算(案)について

議長は、本件議案の説明を担当理事に求めて、担当理事(会計荒井)が収支予算の説明をした。

特別会計については申請中の助成金(6月頃に内定の予定)を基に作成し審議承認を行うが、助成金の決定状況による大幅な収支予算の変更については理事会事項としたい旨説明をした。

説明後、議長は第4号議案について議場に質問等の有無を求めた。

修正動議:デモイベントの開催と埼玉公認大会の主催事業組み入れにより予算の一部追加変更をした。

審議の結果:全会一致で承認された。

(8) 報告事項その他

櫻内保幹より実費弁償に関する規程及び謝金等規程を一部改正したとの報告があった。

個人情報 (WTOC日本代表選手のPR利用等)に関してのマスメディア対策について規定が必要であり、理事会において検討することとなった。

6 議長解任

以上をもって平成23年度総会の議事をすべて終了した。議長は今後の特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会の事業について協力を要請し、降壇した。

7 閉会

今井副会長が閉会の辞を述べて、司会者が午後4時00分に閉会を宣し総会を終了した。

以上

平成23年5月8日(日)

特定非営利活動法人トレイル・オリエンテーリング協会

議事録署名人	白石哲男	ЕП
議事録署名人	高柳宣幸	ED
<i>₩</i> Λ ≒ Ε	恭自古中	rn.
総会議長	藤島由宇	
会 長	田中 博	協会印